

私立大学図書館の経営

国際基督教大学 畠山珠美
hatake@icu.ac.jp

平成29年度大学図書館職員長期研修
2017年7月4日，筑波大学

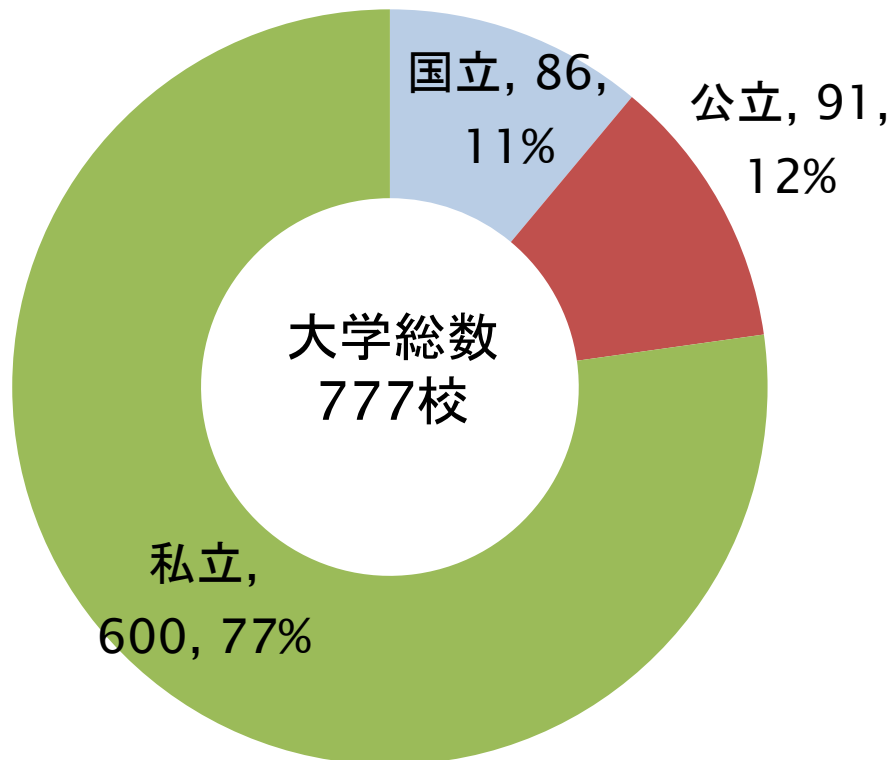
自己紹介



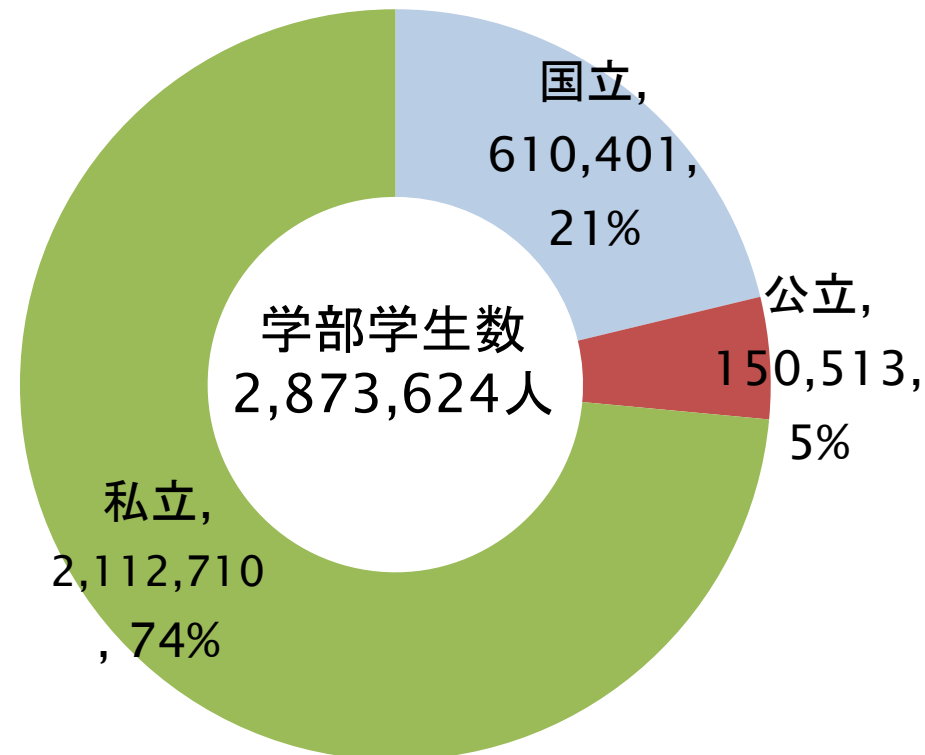
- 1983年4月～ 某銀行(システム企画部)
- 1989年11月～ 国際基督教大学
 - 1989年11月 総合学習センター
 - 1993年3月 図書館(2006年3月 慶應義塾大学大学院修士課程修了)
 - 2006年4月 図書館長代行
 - 2014年4月 図書館長
 - 2016年10月 大学事務局長

1. 私立大学の現況(1)

(1) 大学数

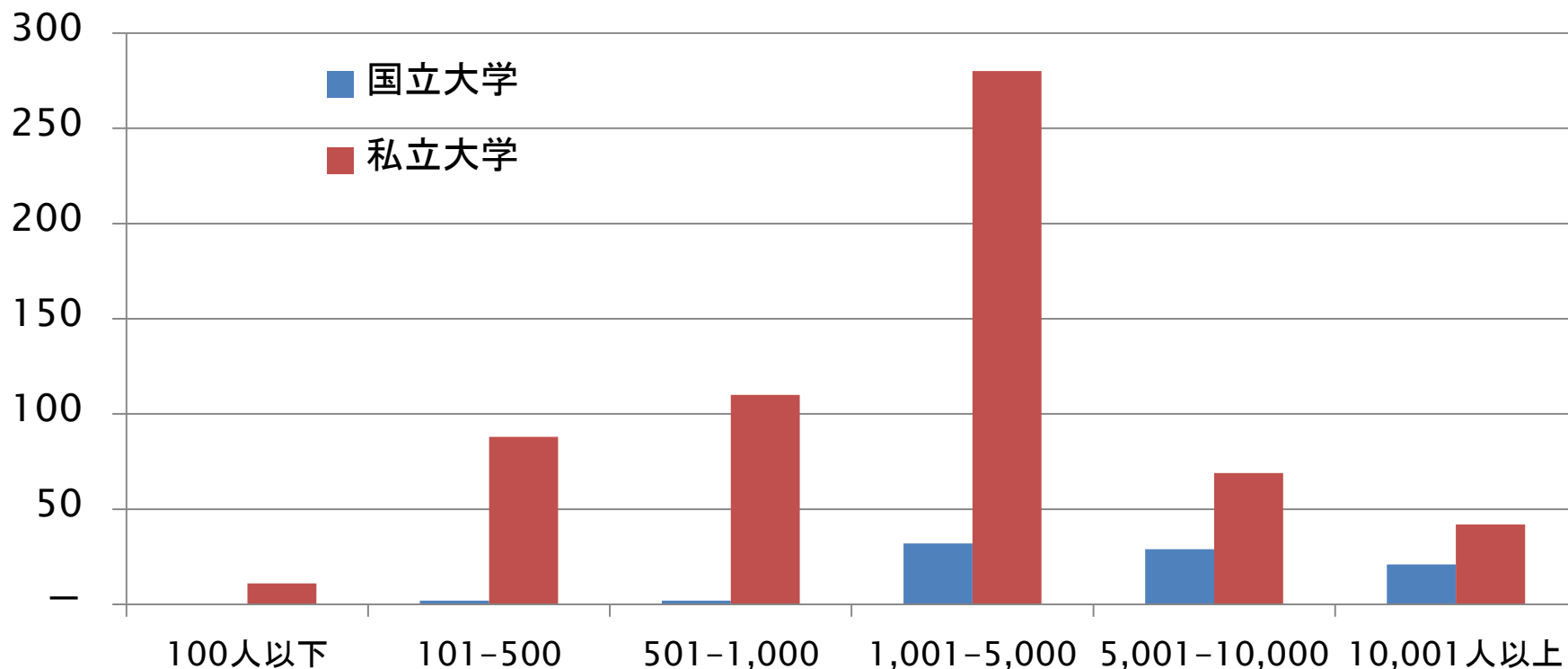


(2) 学生数



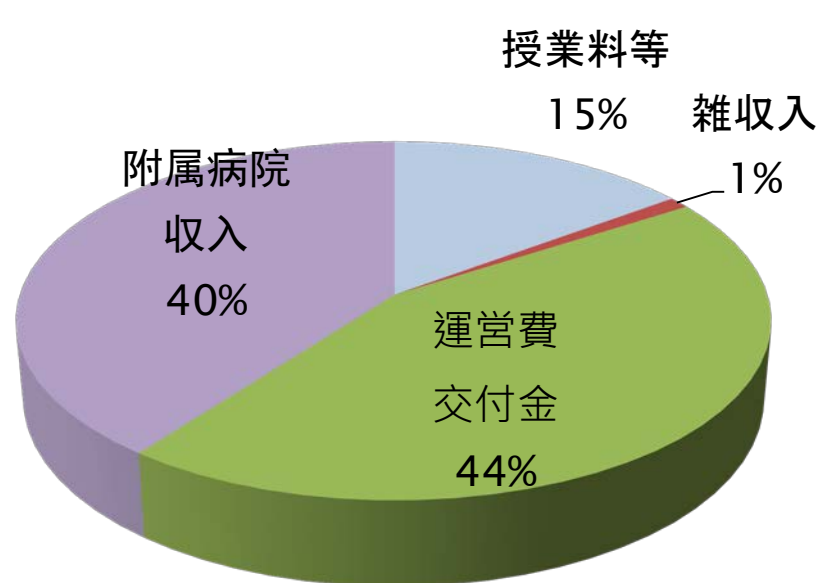
1. 私立大学の現況(2)

● 大学規模(学生数)の比較

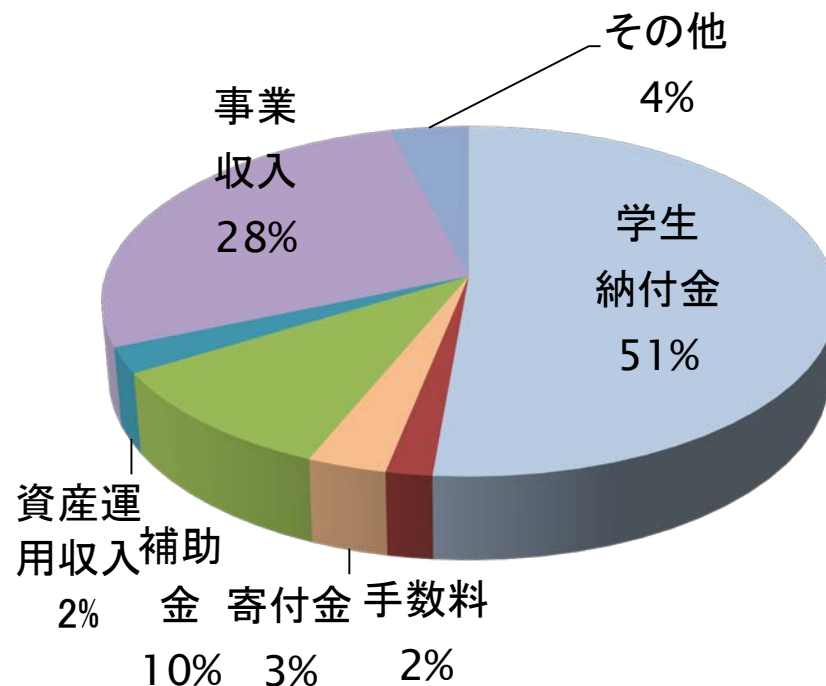


2. 私立大学の財政基盤(1)

- 国立大学との比較



国立大学



私立大学

2. 私立大学の財政基盤(2)

- 私立大学補助金の概要

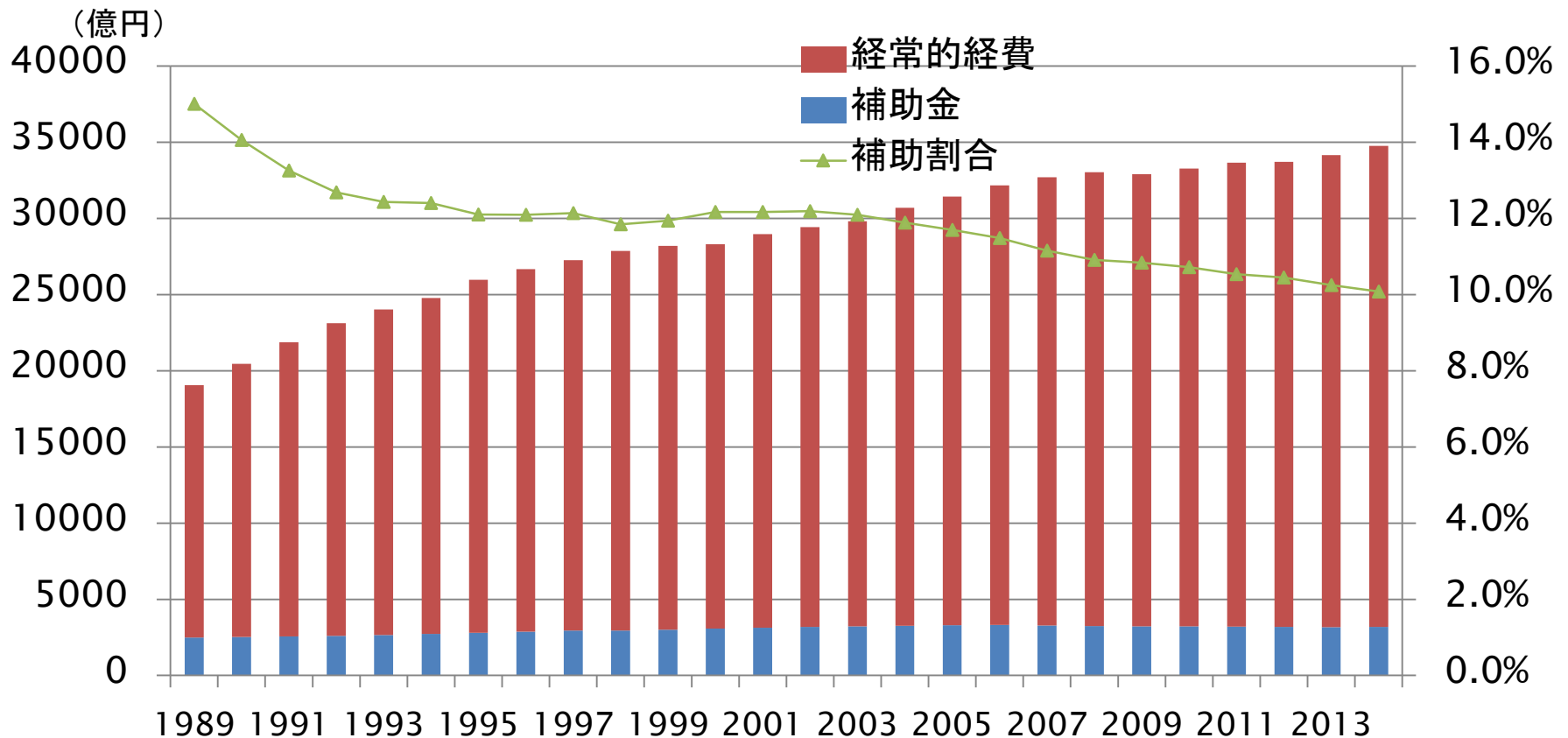
		予算額
一般補助		2,701億円
特別補助	成長力強化への貢献	62億円
	社会人受入れ	46億円
	国際交流基盤整備	63億円
	大学院等基盤整備	147億円
	経営強化等	47億円
	授業料減免等	86億円
合 計		3,153億円

文部科学省「私立大学の財政基盤について」

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/073/gijiroku/_icsFiles/afieldfile/2016/07/05/1374022_02.pdf

2. 私立大学の財政基盤(3)

● 経常経費と補助金額の推移



日本私立大学連盟「加盟大学財務状況の推移(平成8年度～平成27年度)」

http://www.shidaiaren.or.jp/members/navi/report_navi

2. 私立大学の財政基盤(4)



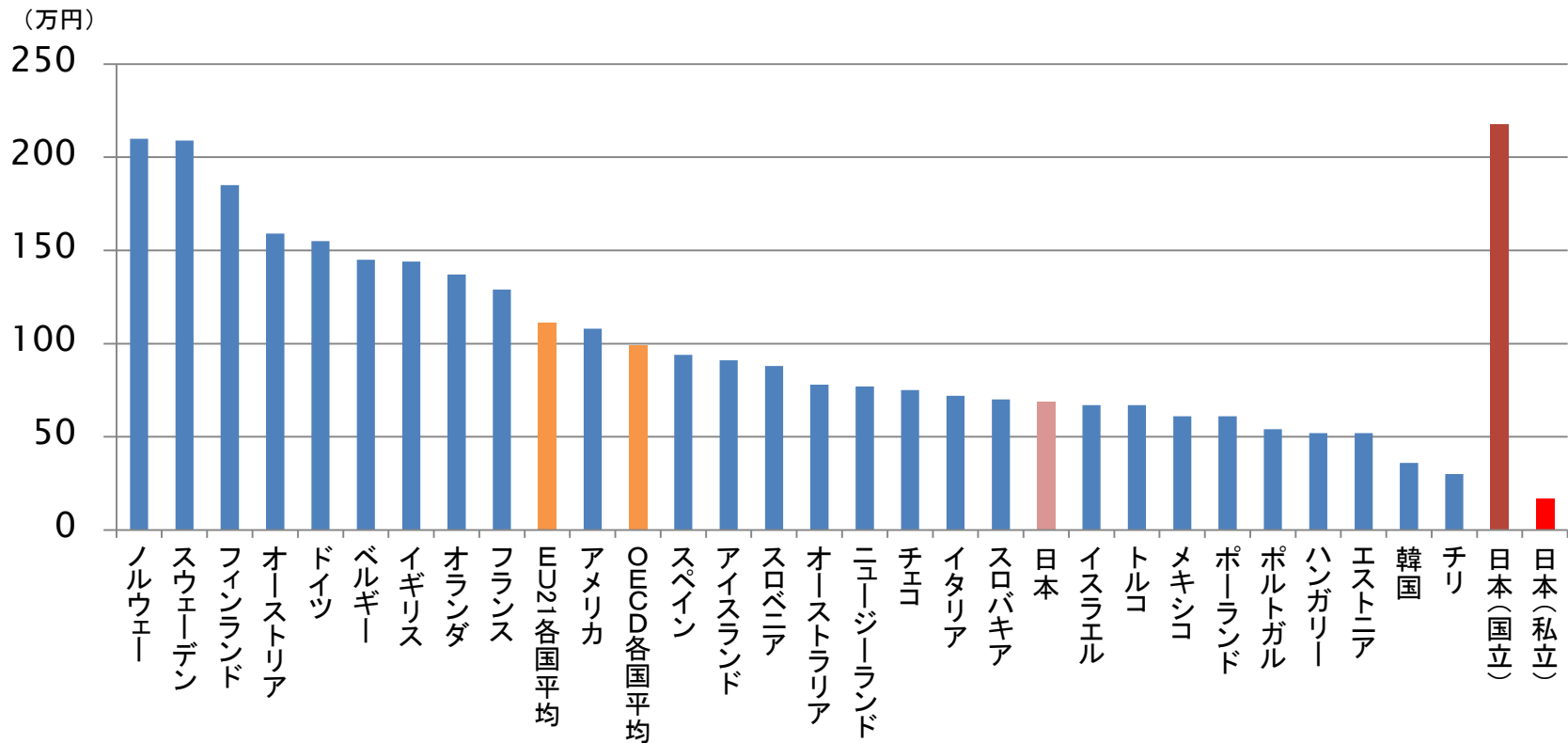
● 経常費補助金交付額 上位10校

(単位: 千円)

順位	大学名	一般補助	特別補助	合 計
1	早稲田大学	7,629,074	1,422,819	9,051,893
2	東海大学	5,758,654	3,124,578	8,883,232
3	慶應義塾大学	7,833,919	900,167	8,734,086
4	日本大学	7,232,441	1,118,021	8,350,462
5	立命館大学	4,456,315	1,080,378	5,536,693
6	順天堂大学	4,939,659	571,878	5,511,537
7	昭和大学	5,097,883	311,883	5,409,766
8	明治大学	3,583,271	716,034	4,299,305
9	北里大学	3,803,310	393,011	4,196,321
10	近畿大学	3,466,587	462,873	3,929,460

2. 私立大学の財政基盤(5)

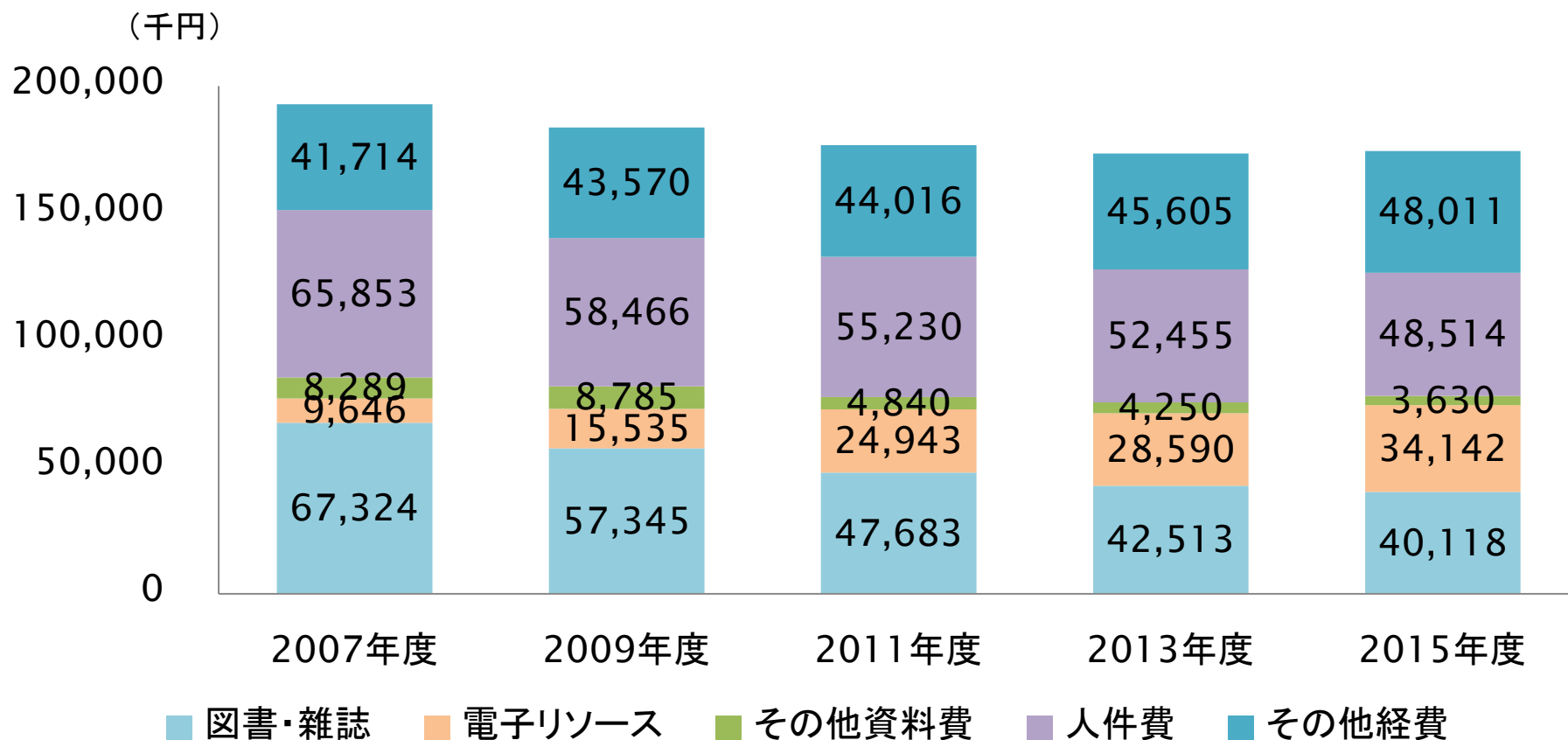
● 学生一人あたり公財政支出



OECD「図表にみる教育」OECDインディケーター(2015年版)より

3. 私立大学図書館の変化 -予算-

- 予算経年変化(1大学平均)



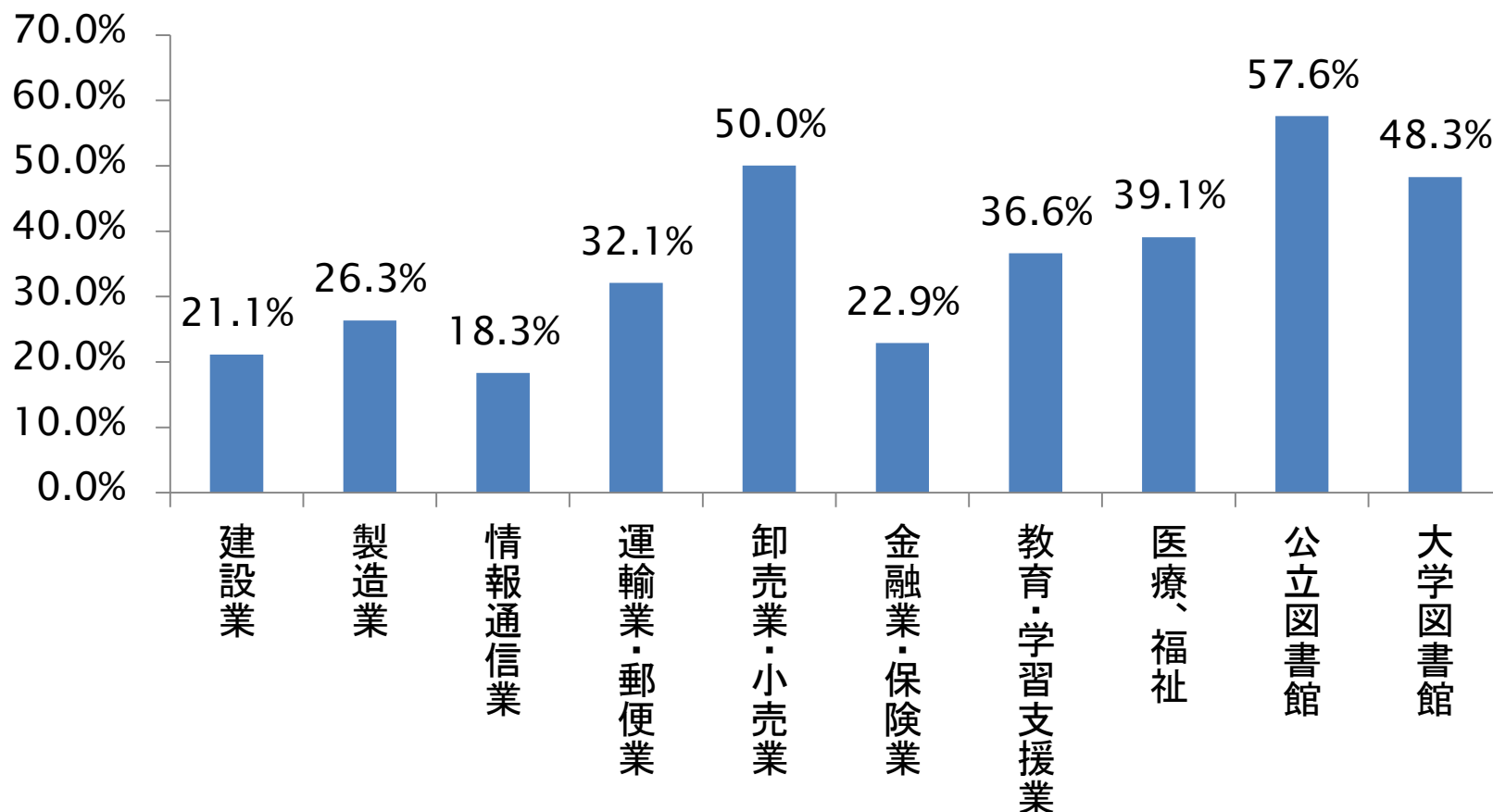
3. 私立大学図書館の変化 -予算-

[傾向]

- 図書館予算全体の減少
- 人件費の削減
 - 専任職員の抑制
 - 外部委託の導入促進 ⇒ その他経費の増加
- 電子リソース予算の増加
 - 紙媒体を電子媒体に切替え
 - 恒久的な値上げ
 - パッケージ契約

3. 私立大学図書館の変化-外部委託-

- 産業別非正規職員・従業員の割合



3. 私立大学図書館の変化-外部委託-

- 外部委託の導入状況

	国 立		公 立		私 立	
	実施館数	実施率	実施館数	実施率	実施館数	実施率
全面委託	1	0.3%	10	7.5%	91	8.4%
目録データ 作成	20	6.9%	20	14.9%	297	27.5%
受付・閲覧	28	9.7%	19	14.2%	298	27.6%
時間外 開館業務	54	18.8%	28	20.9%	290	26.9%

3. 私立大学図書館の変化-外部委託-



* 全面委託の例：江戸川大学

- 目的：安定した図書館サービスの提供
- 委託後の課題・問題点
 - － 図書館担当専任職員および委託スタッフの頻繁な交代
 - － 現場（委託スタッフ）と図書委員会との距離感
 - － 委託業務の評価 ⇒ 委託経費の妥当性

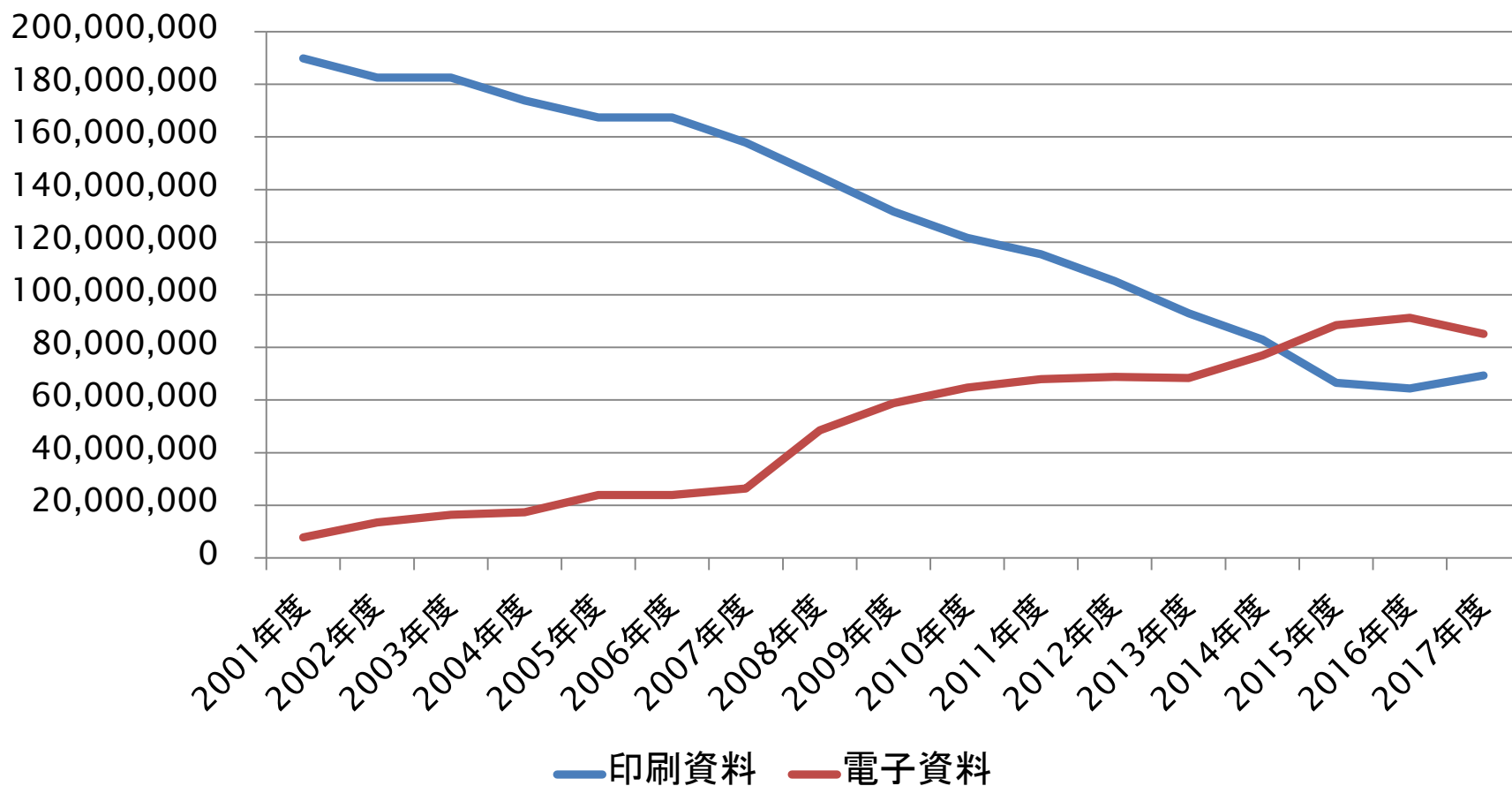
3. 私立大学図書館の変化-電子化-

- 電子ジャーナル数の推移

	2007年度	2009年度	2011年度	2013年度	2015年度
国立	7,166	7,313	9,557	10,109	10,266
公立	1,047	1,862	3,195	3,679	3,732
私立	2,114	2,749	3,641	4,416	4,835
合計	10,327	11,924	16,393	18,204	18,833

3. 私立大学図書館の変化-電子化-

- ICUにおける印刷資料と電子資料の予算推移



4. 文部科学省の指針(1)



「大学図書館の整備について」(2010年6月)

- 大学図書館に求められる機能
 - 学習支援及び教育活動への直接の関与
レファレンスサービス、ラーニング・コモンズ、情報リテラシー教育...
 - 研究活動に即した支援と知の生産への貢献
研究に必要な資料の確保、機関リポジトリ...
 - コレクション構築と適切なナビゲーション
コレクション構築への図書館職員の関与、外国出版社との交渉...
 - 他機関・地域等との連携並びに国際対応

4. 文部科学省の指針(2)

「大学改革実行プラン」(2012年6月)

グローバル化に対応した人材育成

➡ 教育システムのグローバル化

- グローバルに活躍する者に求められる幅広い教養教育
 - 学修時間の飛躍的増加と、それを支える学習環境の整備(教員サポート体制、**図書館機能の強化**等)
- ：

国際基督教大学 概要(1)



国際基督教大学(ICU: International Christian University)は
日本初の教養学部一学部大学(College of Liberal Arts)として、
先駆的な歩みを続けてきました。そして、社会のグローバル化が進む
今も、さらに進化し続けています。

- 1953年開学
- 学部・学科:教養学部アーツ・サイエンス学科
約30のメジャー(専修分野)
- 大学院:アーツ・サイエンス研究科
- 学生数:学部生 2,858 大学院生 169
- 専任教員数:151
- 教員 対 学生比率=1:18(私大連平均 1:24 *)

*朝日新聞・川合塾共同調査 2016年ひらくにほんの大学調査結果報告書



2017年5月1日現在

国際基督教大学 概要(2)



徹底した少人数教育



Reading



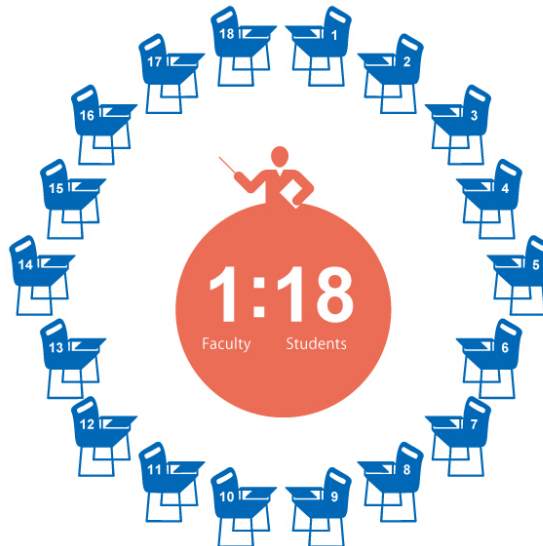
Writing



Discussion



Presentation



Foreign Faculty

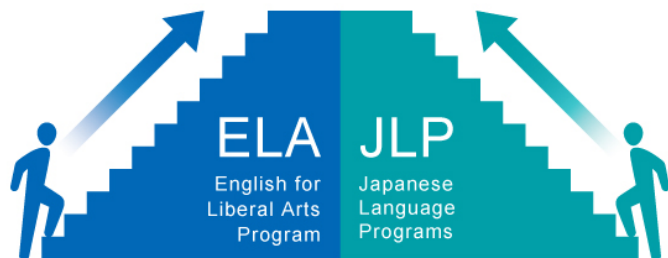


Japanese Faculty

世界的にも高い外国籍教員の比率

Academic Skills

in both English and Japanese



授業、寮生活、課外活動...
全て日・英バイリンガルの
キャンパスライフ



Countries



Universities



Programs

鍛えた語学で
専門分野を学ぶ
ICUの海外留学

5. ICUの取り組み



① 予算の有効活用策

- a. 継続購入図書の見直し
- b. データベース契約方法の見直し
- c. 多摩アカデミックコンソーシアム
- d. 外部資金の獲得

② 専任職員数減への対策

- a. 外部委託業務の拡大
- b. プロジェクト型業務

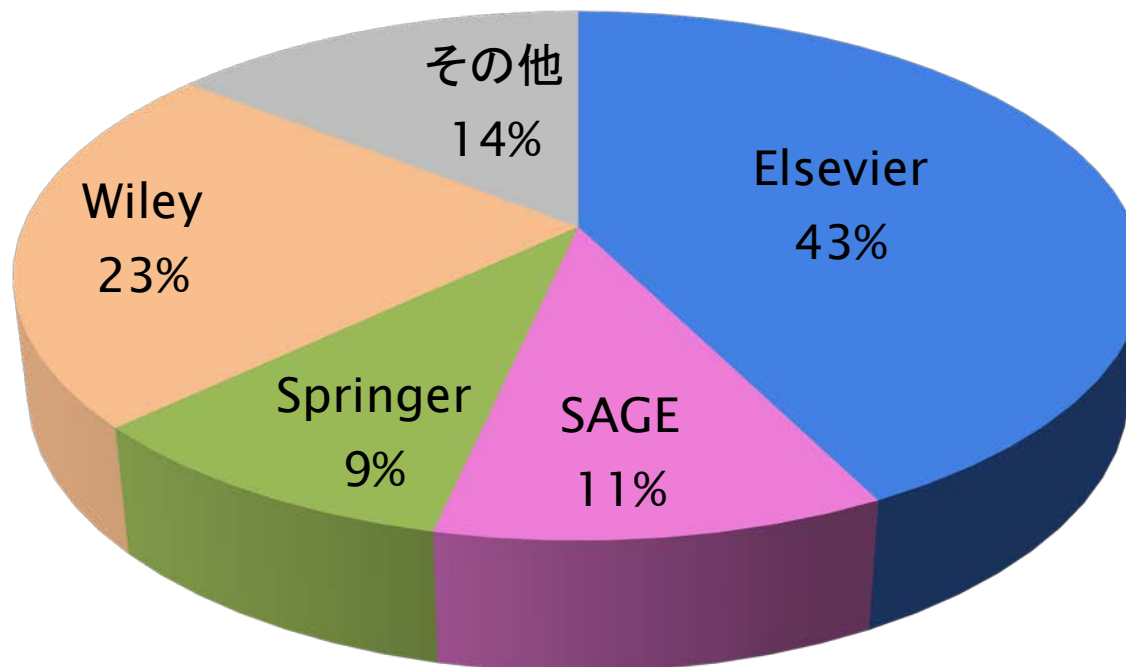
5.①.a 継続購入図書の見直し



1. 継続購入図書(辞書・事典類、シリーズもの等)リストを全教員に配布し、継続希望調査を実施
2. 調査結果から、中止候補タイトルを抽出
条件: ① 継続希望が1 or 0
② 過去5年間の年間利用回数の平均が2回以下
3. 中止候補リストを全教員に配布し、最終確認
4. 年間約500万円の削減に成功

5.①.b DB契約方法の見直し

- データベース予算の内訳



5.①.b DB契約方法の見直し



- Elsevier “ScienceDirect”の契約方法を変更
タイトル単位⇒論文単位

<契約条件>

- コア雑誌を5タイトル以上購入
- 前払い方式(100回分以上)
- 1論文の価格は購入回数で異なる
100回分=3,400円、10,000回分=1,200円 (2015年の場合)

<ICUの契約>

- コア雑誌5タイトル≒ 100万円
- 10,000回分(1,200万円)を購入
- 2014年度の契約料 約2,000万円 ⇒ 約1,300万円

5.①.c 多摩アカデミックコンソーシアム



- 設立: 1995年7月
- 加盟大学

国立音楽大学、東京外国語大学、東京経済大学、津田塾大学、武蔵野美術大学、ICU

- 目的

特色ある教育プログラムを持つ大学の連携による自由な学問環境の創出と創造的な教育研究システムの確立を目指す

専門分野の深化に努めている大学が集い、
仮想総合大学を目指す

5.①.c 多摩アカデミックコンソーシアム



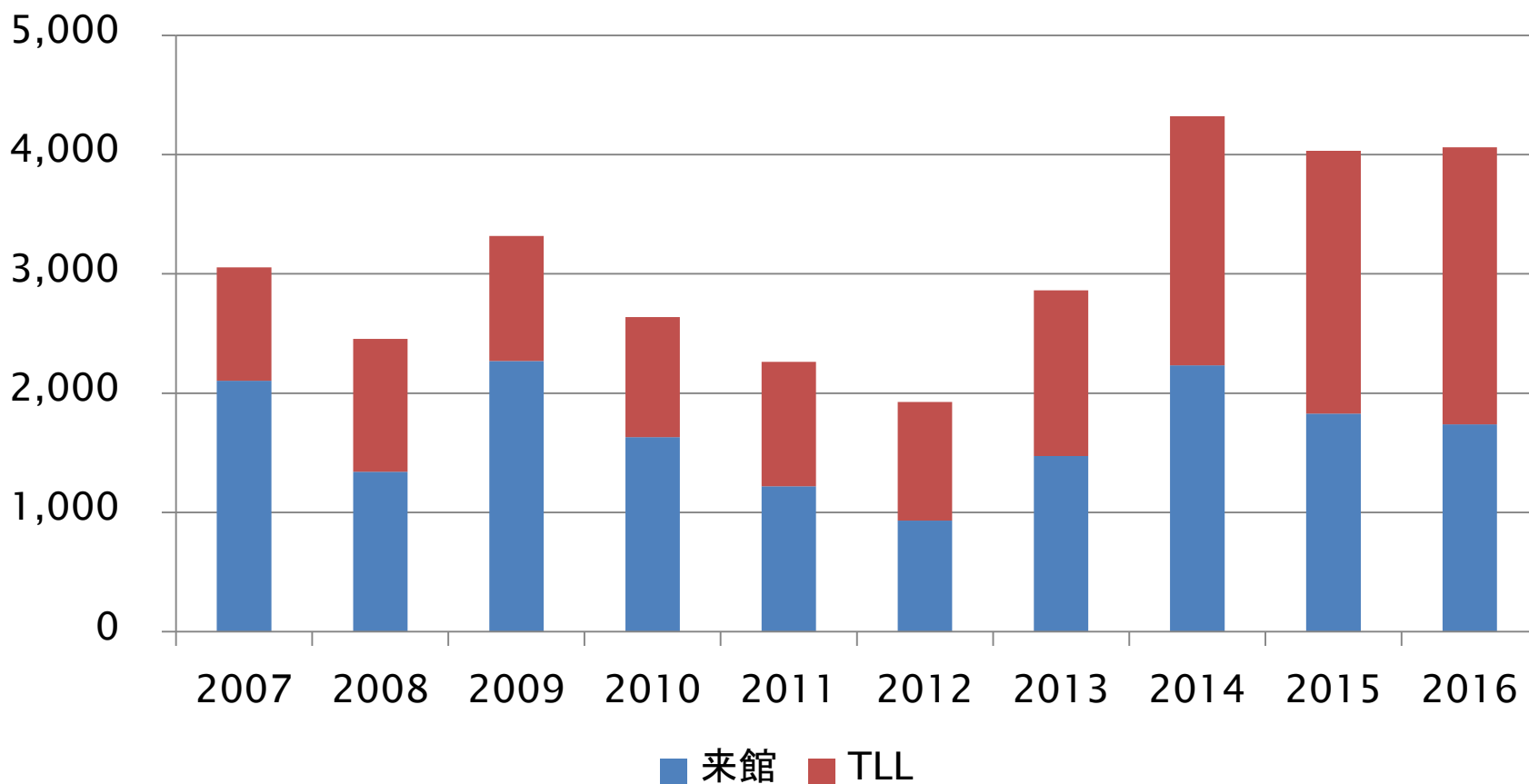
[図書館相互サービス]

<http://www-lib.icu.ac.jp/tac/>

- 学生・教職員の相互利用
 - 入館・閲覧・貸出サービス
- TLL (TAC Library Lending) サービス
 - 本務校で貸出手続き、本の受取り、返却が可能
 - 宅配便が週2～3回巡回し、貸出本・返却本を運搬する
- 6大学図書館の横断検索システムの提供

5.①.c 多摩アカデミックコンソーシアム

● 貸出総数の推移



5.①.d 外部資金の獲得（１）

• 私立大学等教育研究活性化設備整備推進事業

[2012年度]

- ライティングサポートデスクの拡充
- グループラーニングエリアの設置
- リフレッシュコーナーの設置

[2015年度]

- 語学学習スペースの設置



5.①.d 外部資金の獲得（2）

- グローバル人材育成推進事業（2012～16年度）
- スーパーグローバル大学創成支援プログラム（2014年度～）
 - 英語運用能力のさらなる伸長
 - 情報発信能力（ライティング）の涵養 ...



ライティングサポートデスクの強化

- サービス時間延長（＝チューター数増）
- チュータートレーナーの雇用
- ワークショップの開催

5.②.a 外部委託業務の拡充

	2010年度	2017年度
専任職員数	14 名	11 名
発注・受入・整理	<ul style="list-style-type: none">専任職員: 3名パートタイマー: 5名英語以外の洋書の整理業務を外注	<ul style="list-style-type: none">専任職員: 2名パートタイマー: 3名整理業務の大半を外注
土曜・日曜開館	土曜: 9時～16時半 日曜: 閉館	土曜: 9時～20時 閲覧業務 & 16時半以降: 外部委託 日曜: 13時～19時 全時間帯: 外部委託

5.②.b プロジェクト型業務



- 情報リテラシー教育：全員
必修科目（リベラルアーツ英語プログラム）3コマを
図書館職員が担当
- 選書・書架管理：全員
- 展示：3名（2年ごとに担当替え）
- 廃棄プロジェクト：3名（立案、実施管理）
- 図書館システム・リプレイス検討：4名（市場調査、
新システムの提案）

まとめ

- 選択と集中
 - 専任職員は何をすべきか
 - 非常勤職員、外部委託に任せる業務の明確化
- 予算の有効利用
 - 電子リソースの見直し(スクラップ・アンド・ビルド、契約方法の交渉)
 - 教員との連携
- 大学の方針と同期
 - 図書館は何が出来るか
 - 他部署と連携し、新しい機能の創成